

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

この部分は著作権の都合上、公表できません。

この部分は著作権の都合上、公表できません。

(原武史『歴史のダイヤグラム』による)

問一 右の文章を四〇〇字程度で要約しなさい(冒頭一字下げ不要)。

問二 傍線部「経済的な価値に還元されない文学」とあるが、大学で「経済的な価値に還元されない文学」を学ぶことの意義について、あなたの考えを四〇〇字程度で書きなさい。

【出題意図】

問一 受験者の要約力を確認するため。

問二 受験者の理解力・文章構成力・語彙力を確認するため。

【解答例】

問一 電車に乗っている時間は、車に乗っている時間とは違う。車の中は私的空間の延長にすぎないが、電車の中は公共空間であり、会ったことのない客と乗り合わせる。コロナ禍によって通勤や通学のため電車に乗る客が減っただけでなく、観光や出張のための移動も激減した。楽しみを求めて出かける観光客は、出かけた先で予想外のものに出くわしたり、予期せぬ人々とコミュニケーションしたりする。東浩紀はそれを「誤配」と述べ、「誤配」を引き起こす存在としての観光客が増えることで公的な空間が変容することを期待している。鉄道こそ「誤配」の可能性に満ちた乗り物であり、各人がもっぱら自家用車で移動するようになれば、「誤配」の可能性は閉じられてしまう。欧州では鉄道が「社会インフラ」と位置付けられているのに対し、日本では道路にばかり公的資金が配分されている。経済的な価値に還元されない文学や芸術と同様、鉄道は人生にとって大切な文化である。(三九九字)

問二 省略